

## 主日礼拝

2020年12月27日

午前10時30分

前奏 「天のかなたから」 (即興)

参集 (報告・紹介・予定)

## 招詞

「主はわたしの光、わたしの救い

わたしは誰を恐れよう。

主はわたしの命の砦

わたしは誰の前におののくことがあろう。」

(詩編27:1)

## リタニー 「クリスマスのリタニー②」

司式者：ひかりのイエスさま、

会衆：わたしたちの心を、  
明るく照らしてください。

司式者：希望のイエスさま、

会衆：わたしたちに、喜びをください。

司式者：平和のイエスさま、

会衆：やさしい心を、与えてください。

司式者：愛のイエスさま、

会衆：どんなときもそばにいてください。

司式者：クリスマス、

会衆：かみさまからのプレゼント！

みんな：かみさま、イエスさまをありがとう。  
アーメン。

## 祈禱

## 献金

献金箱が受付に置いてあります  
ので、礼拝前にお献げください。

## 主の祈り

天にまします我らの父よ、

ねがわくは み名をあげさせたまえ。

み国を来らせたまえ。

みこころの天になるごとく

地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。

我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、

われ 我らの罪をもゆるしたまえ。

我らをこころみにあわせず、

悪より救い出したまえ。

国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの  
なればなり。

アーメン。

## 聖書 マタイによる福音書 2:1～12

新約(新共同訳) P2

イエスは、ヘロデ王の時代にユダヤのベツレヘムでお生まれになった。そのとき、占星術の学者たちが東の方からエルサレムに来て、言った。「ユダヤ人の王としてお生まれになった方は、どこにおられますか。わたしたちは東方でその方の星を見たので、拝みに来たのです。」これを聞いて、ヘロデ王は不安を抱いた。エルサレムの人々も皆、同様であった。王は民の祭司長たちや律法学者たちを皆集めて、メシアはどこに生まれることになっているのかと問いただした。彼らは言った。「ユダヤのベツレヘムです。預言者がこう書いています。

『ユダの地、ベツレヘムよ、  
お前はユダの指導者たちの中で  
決していちばん小さいものではない。  
お前から指導者が現れ、  
わたしの民イスラエルの牧者となるからである。』」  
そこで、ヘロデは占星術の学者たちをひそかに呼び寄せ、星の現れた時期を確かめた。そして、「行って、その子のことを詳しく調べ、見つかったら知らせてくれ。わたしも行って拝もう」と言ってベツレヘムへ送り出した。彼らが王の言葉を聞いて出かけると、東方で見た星が先立って進み、ついに幼子のいる場所の上に止まった。学者たちはその星を見て喜びにあふれた。家に入ってみると、幼子は母マリヤと共におられた。彼らはひれ伏して幼子を拝み、宝の箱を開けて、黄金、乳香、没薬を贈り物として献げた。ところが、「ヘロデのところへ帰るな」と夢でお告げがあったので、別の道を通して自分たちの国へ帰って行った。

## 賛美 469-1,4,5「善き力にわれかこまれ」

Von guten Mächten treu und still umgeben  
詞: Dietrich Bonhoeffer, 1906-1945

VON GUTEN MÄCHTEN  
曲: Otto Abel, 1905-1977



## 説教「小さな光を見出す」

## 賛美 258-3,4,5「まきびとひつじを」



## 派遣

司式者 主は言われます。  
「わたしは誰を遣わすべきか。」  
会衆 わたしがここにいます。  
わたしを遣わして下さい。

## 祝祷

## アーメン



## 後奏 「今こそ声あげ」 (即興)

司式 松浦 房枝  
説教 向井 希夫牧師  
奏楽 佐々木 悠

※お立ちになるのが困難な方は、  
座ったままで礼拝をお守り下さい。  
※賛美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。